

INFORMATION インフォメーション

いずれも本校にて実施いたします(上履きをご持参ください)。駐車スペースがございませんので公共の交通機関でお越しください。

オープンキャンパス

要予約

9/20 (土) 予約締切 **9/17** (水)
9:30~(受付9:00~)

入試説明会(保護者・受験生対象)

要予約

10/26 (日) **11/8** (土)
9:30~(受付9:00~) 13:30~(受付13:00~)
予約締切 **10/23** (木) 予約締切 **11/5** (水)

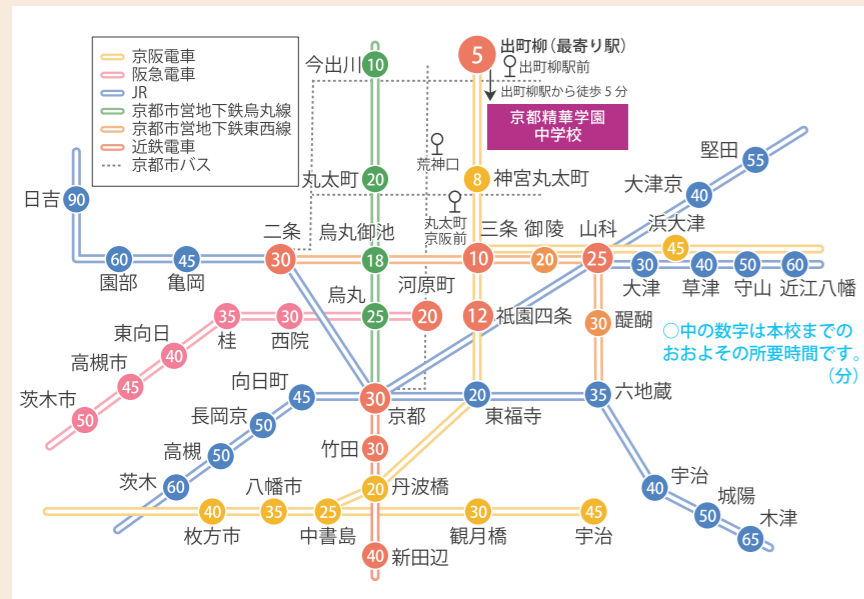
個別相談会

12/13 (土) **12/14** (日)
12/20 (土) **12/21** (日)
1/4 (日)
いずれの日も 10:00~15:00

※ イベント情報は変更になることがあります。詳しくはHPをご覧ください。
※ 各イベントの約3週間前から予約受付を開始します。
※ 定員に達すれば早く締め切ることがあります。

ACCESS アクセス

学びの地として最高の環境にあり、幅広い地域からの通学が可能です。



- 京阪電車 出町柳駅下車徒歩5分
- 阪急河原町駅 → 祇園四条駅より出町柳駅下車
- JR京都駅より (約20分) 市バス: 17、205、4各系統 荒神口下車
- JR二条駅より (約25分) 市バス: 201系統 出町柳駅前下車
- 市バス 東山方面 京大正門前下車 河原町方面 荒神口下車 今出川方面 出町柳駅前下車
- 京都バス 川端一条または出町柳駅前下車



KYOTO SEIKA 2026 GUIDE BOOK

JUNIOR HIGH SCHOOL



京都精華学園中学校

KYOTO SEIKA GAKUEN JUNIOR HIGH SCHOOL

〒606-8305 京都市左京区吉田河原町5-1(川端一条角) TEL:075-771-4181 FAX:075-761-5238

SEIKAで SEKAIを切り拓く

自分で目標を立て、必要な情報を集めながら自分自身で考え、他者と協力しながら問題解決の道を切り拓く力。それこそが社会で求められる力だと考えます。

京都精華学園は、みなさんがこれからの社会の中で夢や目標を実現するために必要な本物の力を育てる学校として、歩みを進めています。



EDUCATIONAL
POLICY

中学

中学から高校まで個々の学力・個性・進路意識を引き伸ばす、独自の育成計画

京都精華学園の中高一貫教育は、単に学力を向上させるだけではなく、子どもたち一人ひとりの個性を伸ばし、進路意識を高め、ひいてはいつ社会に出ても臆することなく活躍できる人材を育てていくという独自の育成計画に基づいています。

- 「社会力」を育む生活指導
- 伸学プロジェクト・・・ P.03
- 3つのクエスト・・・ P.05

高校

高校進学時に、希望の学科・コースを選択

普通科 進学Aコース

「本物」にふれて専門的な力をつけ、それを土台に上級学校への進学を目指します。

- 幼児教育選択
- パティシエ選択
- 吹奏楽選択
- 看護・医療系選択
- スポーツ選択



普通科 進学Bコース

目標と実力に応じた「第1選択」「第2選択」を設け、学力を伸ばすための徹底した学習プログラムで、第一志望校への合格を目指します。

- 第1選択
- 第2選択



普通科 遊学コース

グローバル化、デジタル化という現代の新たな価値観を積極的に取り入れた学びで、社会で活躍する力を養います。

- GC選択
(グローバル・コミュニケーション)
- DC選択
(デジタル・クリエイション)



美術科

基礎的技術の確実な習得に加え、多様な専門領域を複数にわたり選択し、学年が上がるごとに高度な専門性の習得を目指します。

- 絵画領域
- 立体造形領域
- デザイン・映像領域
- マンガ・イラスト領域



教育方針

1905年の学校創立以来、120年の時が過ぎ、元号も「明治」「大正」「昭和」そして「平成」を経て、「令和」へと移り変わってきました。時代が経過するとともに、社会の価値観は多様化し、複雑さを増しています。本校では、創立以来の伝統を重んじながらも、それにとらわれることなく、今の社会や未来の世界で求められる力とは何かということに議論しながら、新しい時代における学校の在り方を示していきたいと考えています。

世界は予想していた以上の速度で変化、混沌化しています。本校では建学の精神を柱とした理念に基づく教育活動を日々アップデートしながら実践し、大切な生徒たちをこれまでの経験や常識が一切通用しない世界に送り出していくために、学校で行われるべき教育を追究しています。

知性

単に学力(=知識)を高めるといっただけではなく、論理的に物事を考える力や、日常生活における確かな判断をする力(=知恵)の両者を指します。

自律

厳しい社会で生き抜いていくためには、自分の行動と感情をコントロールする力が不可欠です。目の前に立ちただかる障害を乗り越え、成功を取るための原動力となります。

礼儀

社会では様々な人々と協力することなしに生きていくことはできません。目上の人に対する敬意、あるいは周囲への気遣いなど「他人を思いやる心」こそが礼儀の本質です。

校長メッセージ

京都精華学園中学高等学校は、今年、創立120周年を迎えます。1905年、当時立ち遅れていた女子教育こそが我が国にとって最要最急の課題であると考え、以来、女子教育一筋に110年の歳月を積み重ねてまいりました。2016年からは時代の要請に応える形で共学校として再出発しましたが、激動の時代を乗り越え、男女共同参画社会の実現に寄与してきた本校の歴史と伝統は、現代の教育に携わる私たちにとっても、大きな自信と誇りとなっています。では、現代における京都精華学園の使命や存在意義とは何か。この問いを、私は常に心に抱えています。本校の校名「精華」は、「そのものの本質をなす最も優れている点」「美しく華やかなこと」と辞書にあります。この意味に照らせば、「一人ひとりの生徒の可能性を最大限に引き出し、その個性を美しく輝かせること」こそが、まさに本校の使命であり、存在意義そのものであると、私は確信しています。

中高で過ごす6年間は、夢と志を抱き、その実現に向けて、学業はもちろん、やりたいこと・好きなことにも夢中で取り組むべき期間です。そのために本校では、コース・選択のカリキュラムやクラブ活動の充実を図ってまいりました。今年度は創立120周年記念事業として、新校舎をはじめ、生徒の皆さんが夢中になって活動できる教室や、リラックスして過ごせるスペースなどを完成させました。ぜひ一度、見学にお越しいただければと思います。

これからの時代は、誰にも予測できません。けれど、人生は予測できないからこそ、面白い。だからこそ、本校でどんな未来にも立ち向かえる力を育てていきたいと思います！私たちは新時代の精華を共に築いていける仲間を待っています！



PROJECT | 伸学プロジェクト |

01 探究学習 ACTIVE LEARNING



すでにある「答え」を探求する（探し求める）のではなく、深く考えて筋道をたどり、物事の真理を明らかにすることが探究です。本校では主要5教科全てでアクティブラーニングを積極的に行い、高等学校・大学進学後の学業の礎を身につけていきます。

主な実施内容

- 「社会を教室に、教室を社会に」を合言葉に主体性と協調性を育む学習活動
- 「古都京都、鴨川沿い」という立地を生かした体験型学習を重視
- ICT機器を積極的に活用し、それぞれの学力に応じた指導を実践
- 高校受験のない中高一貫校のみが可能な学習スタイル

02 SEIKA 流ノートテイキング NOTE TAKING

新学習指導要領で目指す教育目標を実現していくためには、従来通りの授業を行うだけではありません。本校では、板書された文字をただ書き写すスキャン型ノート作りではなく、アウトプット・プレゼンテーションを目的としたSEIKA流のノート作りを指導しています。



03 ベネッセ学力調査 ACADEMIC ABILITY SURVEY

国・数・英の学力推移調査に加え、大学入試を見据えた国・数・英・教科融合の総合学力調査を実施。

04 オンラインアカデミー ONLINE ACADEMY

本校では、休日や長期休暇中も学びを止めることなく、それぞれのペースで学習を進めることができるオンライン教材を用意しています。教員が作成したそれら教材はGoogle ClassroomやClassi(ベネッセ)を通じて配信され、生徒は自宅にいながらに効率良く予習や復習を行うことが可能です。

1. 自宅で授業の振り返り（復習に活用）
授業で学んだ単元をデジタル教材を使って振り返り、理解を深めることができます。
2. 反転学習が実現（予習に活用）
授業で使用する教材を事前に配信することで自宅でインプットし、授業では発表・表現を主としたアウトプットに時間を充てることができます。
3. 学習習慣の定着
配信される学習習慣定着課題に取り組むことで、毎日の学習習慣の定着と学力向上を図ります。
4. 通学時間で学習可能
スマートフォンなど自分のデバイスを用いて、通学中の電車内などでも学習動画やテキストを閲覧することができます。
5. 双方向でのやりとりが可能
在宅中の課題受け取りに加えて、解答や感想を送信することも可能です。

VOICE | 先生の声 |

生徒たちの学力を向上させるには3つの条件があります。

それは

- よりよい学習の環境を整え、
- よりよい態度で学習に取り組む、
- よりよい学習習慣を身につけさせることです。



国語
永戸 陽介 先生

国語力は、すべての学習の土台となる力。授業では、意見を伝え合う力、思考力、想像力を身につけることを大切にしています。学習活動を通じて、豊かな言語感覚を養っていきましょう。



数学
加藤 康介 先生

デジタル教科書の利用によって視覚的に分かりやすく、解決したときの喜びが実感できるよう指導しています。新しい大学入試への対策も視野に入れ、知識を定着させるだけでなく、アクティブラーニングの一環としてグループワークによる「学び合い」を重視し、確かな思考力・判断力・表現力につなげていきます。

CURRICULUM | カリキュラム |

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	英語	道徳	特別活動	総合的な学習
1年	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1	2.4
2年	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	3
3年	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	3

3つから選んで取り組むクエスト活動

将来の夢や高等学校での学科・コース選択を見据え、現時点での自分の目標を発見し、達成していくことを目的とした活動です。クラスや学年の枠を越えて活動することで、通常の授業では身につかない様々な能力を養います。

ACADEMIC QUEST アカデミッククエスト

教科の枠を越えた様々な研究活動や文化体験を通じて、習得した知識・技術を活用する習慣を身につけていきます。



ATHLETE QUEST アスリートクエスト

各競技の専門的な知識や戦術・技術を学び、知・律・礼を土台にして心・技・体の向上を目指します。



ART QUEST アートクエスト

中学校3年間で美術の基礎技術を身につけ、高等学校の美術科で中心となって活躍できる人材を育成します。



アクティブフライデー 主体的に学び、主体的に活動する時間

金曜日の5・6限は、中学校、高等学校ともに自分自身に何が必要かを考え、主体的に学び、活動する時間です。中学校では基礎的な力を定着させる講座や、個々の課題に応じた学習をiPadを用いて行う「Classi オンデマンド学習講座」、体験を通じて将来の進路適性を考える講座などが設けられています。

	月~木(金)	月	火	水	木	金
HR	08:30~ (朝テスト)					
1限	08:45~9:35 (8:50~9:40)					
2限	09:45~10:35 (9:50~10:40)					
3限	10:45~11:35 (10:50~11:40)					
4限	11:45~12:35 (11:50~12:40)					
5限	13:15~14:05					
6限	14:15~15:05					
7限	15:15~16:05					

毎週金曜日

5限(13:30~14:20)

6限(14:30~15:20)

◎自分に必要な講座を自ら考えて選択し、受講する

講座例

- リメディアル学習 数学/英語/理科
- 個々の学習課題(科目、習得レベル)に応じた課題解決講座
- 鴨川生態調査/大文字登山
- 高等学校のコース選択体験 ピアノ教室/お菓子パン作りなど
- クラブ活動「強化プログラム」

他にも漢字道場(漢検対策)、京都検定講座、キャラクターデザイン講座、海外ドラマ鑑賞、ピリオバトル、ディズニーから考える恋愛・社会の変化など毎週多彩な講座を開講! 自分に必要な講座を自ら考えて選択し、受講します。

主体的に学び 主体的に活動する時間



英語
山崎 翔一郎 先生

「読む・聞く・話す・書く」の四技能を身につけるために必要なことは、できるだけ多くの英語に触れることです。授業では何度も音読することによって、発音のイントネーション、文のリズムを身につけていきます。英語を声に出して読むことが好きになれば、英語の力はぐっと伸びていきます。



社会
奥田 翔 先生

社会科は、将来にわたって役立つ思考力や見方・考え方の育成を行う教科です。この力を身につけるために、単に知識を伝達するだけでなく、課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶアクティブラーニングや反転学習を取り入れ「探究型」の学習にも取り組んでいます。



理科
菅野 浩子 先生

理科では実際に触れる体験や学び合いを大切にしています。自分たちの疑問を調べ、実験で確認し、発表する取り組みや、グループワークの中で論理的思考力や表現力を養います。鴨川のそばという立地を活かして、自然の観察を行うこともあります。

3つのクエスト

ACADEMIC QUEST

アカデミッククエスト

教科の枠を越えた様々な研究活動や文化体験を通じて、
習得した知識・技術を活用する習慣を身につけていきます。

学問とは本来、楽しく魅力的なものです。
各教科の授業で得た知識を融合したり、
実生活に活用していく機会をもつことで、
生徒たちは「学ぶこと」の本当の意味を理解できるようになります。
試験で高得点をとるためではなく、
課題解決のために知識を生かすという経験を積み重ねていくことで、
【21世紀型の知識人】へと成長させていきます。



ATHLETE QUEST

アスリートクエスト

各競技の専門的な知識や戦術・技術を学び、
知・律・礼を土台にして心・技・体の向上を目指します。

それぞれの専攻競技での目標実現に向けて、最大限にサポートし、
通常の授業やクラブ活動では実施できない活動や講義を通して
競技能力・知識を向上させていきます。
また、全体活動として、専攻にとられない様々なスポーツ体験や
トップアスリートによる特別講義、
コミュニケーションやチームビルディングについて学ぶ活動も行い、
これらの経験を生かしてあらゆるフィールドで活躍することができる
【21世紀型のアスリート】を育成していきます。

ART QUEST

アートクエスト

中学校3年間で美術の基礎技術を身につけ、
高等学校の美術科で中心となって
活躍できる人材を育成します。

中学生のうちから本格的に美術を学ぶことで、
高等学校美術科で必要となる技術を着実に身につけていきます。
また絵画分野のみならず、デザインやマンガなど
様々なジャンルを体験することで、
高等学校・大学で学ぶ専門領域を模索します。
中学・高校6年間の学びで、表現の形態が多様化している現代の美術界に
順応し得る【21世紀型の美術家】を輩出していきます。

PICK UP!



グループワーク

課題解決のために様々な
グループワークを通して仲間
と協働します。

実験・検証

実験や製作から課題解決の
糸口を探ります。



STUDENT'S VOICE

2年 松岡 歩果さん
アカデミッククエストでの活動で印象に残っているのは、いちご狩りです。収穫したイチゴをお店に並ぶのと同じようにバックに詰める体験をし、先輩との交流も多くなりました。また、メントスコラの実験では、天井まで届かせるための方法を話し合いながら実験を繰り返し、成功した時はとても盛り上がりました。学年関係なく、みんなで楽しい活動ができることがアカデミッククエストの魅力だと思います。

活動実績



鴨川生態調査



文化体験

- 留学生との交流会
- 平安神宮で英語インタビュー
- タビオカづくりと食のグローバル化
- エコ製作～ダンボールチャレンジ～
- 廃材でSDGsの看板製作
- パン作りから発酵を学ぶ
- 京都水族館で環境学習 など

専攻



空手道専攻



バスケットボール専攻



サッカー専攻



STUDENT'S VOICE

3年 野口 雄成さん
クエスト活動では、サッカーを専攻しています。学校のグラウンドだけではなく、色々な施設で練習をしています。クエスト活動は、サッカーをする時間が増えることで、自分自身の技術向上はもちろん、実践的な練習でチームも成長できることが良いところだと思います。良いチームを作るために自分が先頭に立つて行動し、時間を無駄にしないように取り組むように心がけています。

PICK UP!



着彩画

デッサンし、着色して1枚の作品を細かく丁寧に仕上げます。



マンガ・イラストレーション

テーマに合わせて、想像力をふくらませて創作します。



色彩構成

色彩についての基本的な知識や混色の技術を学びます。

活動実績

- 名画模写
- 風景画
- 4コマ漫画
- 似顔絵
- 色彩構成
- 着彩画

など



STUDENT'S VOICE

3年 小畑 杏莉さん
絵を描くことが好きで、美術に関心があったのでアートクエストを選択しました。本格的に美術を学ぶことができ、特に名画模写の課題が楽しかったです。時間はかかりましたが、細かいところまで描写して完成した時には、大きな達成感を得ることができました。先生からのアドバイスをもらえるので、苦手と感じていたことも伸ばすことができたと思います。3年間での自分の成長を実感することができます。

部活動紹介

CLUB ACTIVITIES



CHECK!!
最新情報は、
ブログにて公開中!

運動部

- バスケットボール部(男・女)
- サッカー部(男・女)
- 空手道部
- ソフトテニス部
- なぎなた部

文化部

- マンガ研究部
- 美術部
- 茶道部
- 家庭科部
- 写真部
- 琴部 など

実績紹介(2021~2024年度)

男子サッカー部

全国中学校総合体育大会 ベスト8 (2022年度、2023年度)
京都市春季総合体育大会 優勝(2022年度、2023年度、2024年度)
京都私学大会 優勝(2022年度、2023年度、2024年度)

女子サッカー部

JFA第26回全日本U-18女子サッカー選手権大会 京都府大会 優勝(全国大会 ベスト16)
全日本U-15女子フットサル 全国大会 優勝(2024年度)
第3位(2022年度、2023年度)
JFA U-15女子サッカーリーグ京都 優勝(2022年度、2024年度)
全日本女子(U-15)サッカー選手権 京都府大会 優勝(2022年度、2024年度)
関西大会 第3位(2023年度) ベスト8(2024年度)

空手道部

全国中学生空手道選手権大会
男子団体形 準優勝(2023年度) 第3位(2022年度)
男子団体組手 第3位(2022年度)
全国中学生空手道選抜大会 出場(2022年度、2023年度)

男子バスケットボール部

ジュニアウインターカップ 準優勝(2023年度)
全国中学校バスケットボール大会
第3位(2023年度、2024年度) ベスト8(2021年度)
ベスト16(2022年度)

女子バスケットボール部

ジュニアウインターカップ 優勝(2023年度、2024年度)
準優勝(2021年度、2022年度)
全国中学バスケットボール大会 優勝(2023年度、2024年度)

制服紹介

UNIFORM

BASIC STYLE



女子はスカートとストラップスから選べます。



サマーカーディガンやベストなど気分や気候に合わせてられます。

SUMMER STYLE



FACILITIES



校舎



新校舎

グリーンスクエア



体育祭

クラスが一丸となって競技にのぞみます。また、クラブ対抗リレーや団体対抗の競技では、学年をこえてのつながりも生まれます。



文化祭

クラスで分担して行う装飾やクラブの展示、高校生による展示や模擬店、ステージ発表等、学園全体で楽しみ、盛り上がる行事です。

年間行事

新しい発見や感動に満ちた行事が、学校生活をより濃く彩ります。仲間との友情が一層深まり、人との結びつきの大切さや自然の偉大さを実感できます。

EVENTS

4 APRIL

- 始業式
- 入学式
- 対面式
- 新入生ガイダンス
- 創立記念式
- 全体懇談会(含授業参観)

5 MAY

- 遠足
- 中間考査

6 JUNE

- 球技大会

7 JULY

- 期末考査
- 団体鑑賞
- 終業式

8 AUGUST

- 始業式

9 SEPTEMBER

- 文化祭

10 OCTOBER

- 体育祭
- 全体懇談会(含授業参観)
- 中間考査

11 NOVEMBER

- 精華文学賞発表

12 DECEMBER

- 期末考査
- 終業式

1 JANUARY

- 始業式
- かるた会

2 FEBRUARY

- 生活体験発表会

3 MARCH

- 3年修学旅行
- 卒業式
- 終業式

新北館

多目的に使える、2面鏡張りのアクティブフロアを備えています。校舎の隣には、人工芝のくつろぎスペース「グリーンスクエア」もできました。

第2体育館

学校からスクールバスで20分。広いグラウンドとクラブハウスがあります。2023年第2体育館完成。

八瀬グラウンド・クラブハウス

体育館

2階にはメイン体育館が、地下にはサブ体育館が2つあります。

食堂

鴨川の流れを一望できる精華自慢のリバーサイドレストラン。

パティスリー

高機能のパン焼きオープンも完備の調理室です。

メディアcommons

個人で自習をしたりくつろいだりできるスペース。コーヒーやココアを飲みながら過ごせます。

図書館

蔵書4万5千冊以上! 町の図書館にも負けないくらいの設備です。

美術室

絵画、デッサン、彫刻、デザインのための実習室が4つあります。

食堂



第2体育館 <八瀬校地>



図書館



教室



パティスリー



メディアcommons



作法室



音楽室



遠足

新学年になって最初の行事です。3学年の縦割り班で行動しました。カレーを作ったりレクリエーションをしたりしながら、学年を越えて交流を図りました。



修学旅行

3泊4日、民泊体験や自然体験などを通して、様々な人との交流を図ります。中学3年間の集大成として、大きく成長できる行事です。

精華の1日



毎週金曜日の5・6限目は主体的に学ぶ時間です。学力はもちろん、自分で決める力を育みます。

